

平成26年(2014年)9月25日

於：水道部第2別館 研修室

議事録(大要)

【出席者】北詰委員、近藤委員、小川委員、岩崎委員、岩橋委員、大川委員

太田委員、亀山委員、木田委員、田口委員、橋本委員、藤木委員

【欠席者】鎌苅委員、中野委員、永田委員

【傍聴者】なし

議事 第1部

1. 第10次経営審議会の今後の予定について
2. 第2期アクションプランについて
3. マスタープランにおける南・北部拠点について
4. その他

第2部 施設見学

事務局 定刻になりましたので、只今より第2回経営審議会を始めさせていただきます。

本日はあらかじめ鎌苅委員、中野委員、永田委員よりご欠席のご連絡をいただいております。なお、傍聴希望の方はおられません。それでは会長、議事の方よろしく願いいたします。

会長 1回目の審議会は挨拶といいますか、委嘱状の交付を行ったわけですが、今日の2回目から実質的な審議に入っていくということで、委員の皆さまにもいろいろなご意見、あるいは活発なご議論をお願いしたいと思いますし、議事進行にもご協力を賜りたいと存じます。

私自身がこの審議会をどういうふうに進めていくのかということを考えてのですが、一つだけ申し上げるとしますと、皆さまご存知のように水道というのは市民の皆さまお一人お一人にとりまして、生活に密着した欠かせないものなのですが、水道事業と言った途端に非常に距離感が出てしまうのではないのでしょうか。市民のお一人お一人にとってみると水道事業というのは、場合によってはご存じないといったようなものかなと思っています。しかしながら、水道というものが市民生活にとって密接なものであるとするなら、いろいろな温度差があるにせよ、水道事業というものにも市民の皆さま方に関わっていただきたいと思っております。市民のお一人お一人が水道事業に関わり続けることが一つの大きな目標だと思います。そういったことを考えますと、今日お越しをいただいている審議会の皆さまには、市民の皆さまとこの審議会の橋渡し役を是非お願いしたいなと思っております。

この審議会での議論もさることながら、市民の皆さまとこの審議会あるいは水道事業を結び付け

る、水道事業に携わっておられる職員の皆さんとうまく連携を取り合いながら市民の皆さまと一緒に吹田の水道事業をより良い水道事業に作り上げていきたいといったようなことを頭の片隅に置きながら、この第10次の経営審議会を進めていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いしたいということでご挨拶とさせていただきます。

それでは続きまして、管理者よりご挨拶をお願いしたいと存じます。

管理者（挨拶）

会長 ありがとうございます。そうしましたら早速、議事に入りたいと思いますが、今の管理者のご挨拶にもありましたように、本日は2部構成になっております。第1部は2時前までの予定で、3つのテーマで議事がございます。第1番目の第10次経営審議会の今後の予定についてということで、事務局から説明をお願いします。

事務局（説明）

会長 ありがとうございます。今、説明のありました今後の予定について、もしこの場で聞いておきたいこと、確認しておくべきことがございましたら、お願いいたします。

委員 日にちのことなのですが、例えば次回予定の11月は何日になるのかということで、職場の休日の関係で1ヶ月半以上前に分かるとありがたいのですが。

会長 職場で1ヶ月前にシフトを考えるとすると、その1～2週間前に日程が分かるとスケジュールがつけやすいというご事情だと思いますので、できるだけ早く日程調整をするということでお願いします。

他にございませんようでしたら、今後の予定につきましては説明のとおりとさせていただきます。

引き続きまして、2番目の議事の第2期アクションプラン、これは次回詳しく説明をしていただきますが、本日は簡単に位置づけといった概要ということで理解しています。説明をよろしく申し上げます。

事務局（説明）

会長 ありがとうございます。次回、第3回経営審議会の2つ目のテーマとしまして第2期アクションプランの計画、財政推計、管理指標となっておりますので、その時に活発な議論ができるものと考えています。更に引き続きまして3番目のマスタープランにおける南・北拠点について、説明をお願いします。

事務局（説明）

会長 ありがとうございます。マスタープランにおける南・北拠点のお話もほとんど第2部の説明のようなものでしたので、このままマイクロバスでの施設見学の説明に移らせていただくということで、説明を事務局にお願いをして、第1部の終わりとさせていただきます。

第2部 施設見学

蓮間配水場（吹田市）

柿の木配水場（豊中市）

千里浄水池（大阪広域水道企業団）

片山浄水所（吹田市）